

# 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

## 回答率

事業所職員： 4名回答、回答率 100%  
保護者様： 14名回答、回答率 82%

## 職員の意見

### ○環境・体制整備

- ・児童が適切な距離を保って学習や活動プログラムに取り組める様なスペースが確保出来る様に工夫を行っている。
- ・スケジュールや座席表など、視覚支援を用いた掲示を行っている。
- ・手洗いスペースに踏み台を設置したり、テーブルの高さを調節するなど、全ての子どもたちが心地よく過ごせる教室作りを行っている。
- ・訓練室以外にも待合室や相談室など、クールダウン出来る環境を整備している。

### ○業務改善

- ・職員は自己評価シートを活用して定期的に業務の振り返りを行っている。
- ・ガイドラインアンケートや利用者アンケートを実施し、教室環境、業務改善に繋げている。
- ・虐待防止研修などでは、他教室のスタッフも入れて意見交換を行い、支援の質の向上に努めている。
- ・集合研修やオンライン研修等様々な研修を通して知識を得る場が確保されている。

### ○適切な支援の提供

- ・半月ごとに個別支援計画更新面談を行い、個別支援計画の作成を行っている。
- ・職員全員で策定会議を行い、支援方法について共通認識を持ったうえで計画に沿った支援を行っている。
- ・5領域に合わせた活動プログラムを職員全員で考え、半年間は同じ活動プログラムを行わないように工夫している。
- ・療育記録には個別支援計画に沿って個別課題と療育活動に取り組んだ結果を毎回記載している。

### ○関係機関や保護者との連携

- ・関係機関連携にて情報共有を行い、学校と連携して支援を行う体制を整えている。
- ・下校時刻の確認を行ったり、お迎え時にその日のご様子をお聞きしている。
- ・送迎時には保護者へその日の様子をお伝えしたり、ご自宅や学校でのご様子もお聞きし、支援に活かしている。
- ・進学前に保育所や小学校との連携を行っている。

### ○保護者への説明責任等

- ・契約時に保護者の方に説明を行い、変更があった時には変更同意書をお渡しするなど適宜対応を行っている。
- ・保護者会の開催を予定していたが、開催が難しかった為、ニュースレターやブログ等で日々の様子を伝えるている。
- ・個人情報の記載があるものを破棄するときには必ずシュレッダーにかけている。また、鍵付き書庫にて書類保管を行っており、個人情報の取り扱いに注意している。

### ○非常時等の対応

- ・BCPを策定し、非常災害に備えて訓練を行っている。
- ・避難訓練等、非常時の対応について利用者に対して毎月実施は行っている。

# 保護者様のご意見

## ○環境・体制整備

- ・活動スペースに関しては、「教室を見たことが無いため分からない」とご回答をいただいた。
- ・人員配置に関しては、「活動風景を見学したことが無いため詳しくは分からない」、「職員の退職や異動があった際、不安を感じる事が何度かあった」とのご意見をいただいた。
- ・生活空間に関しては、「以前より広くなり、また過ごしやすい配置になっていると感じた」とご回答をいただいた。

## ○適切な支援の提供

- ・支援については、「医師と相談した内容や、普段家庭で感じたことを共有させていただき、支援方法を一緒に考えてくださっていて感謝しています」とのご意見や、「いつも様々なプログラムを工夫されて考えくださっていると感じています」とご回答いただいた。
- ・個別支援計画では、「いつも面談では丁寧に話を聞いていただいて子どもに寄り添った支援計画を提案いただいております。支援内容についても日々の活動など分かりやすく説明くださいますので安心していきます」とのご意見や、「親の思いと子の成長や特性を鑑みたうえで作成されていると思います」とのご意見をいただいた。

## ○保護者への説明等

- ・家族支援に関しては、「家族や兄弟も参加できるイベントなどの機会があれば嬉しいです」とのご意見をいただきました。
- ・父母の会に関しては、「あれば参加してみたいと思います」とのご意見をいただきました。
- ・相談や申入れについては、「面談や日頃ご相談させていただいている程度で足りていると感じているのでお願いしたことはありませんが、いつでも相談しやすい雰囲気があるので安心していきます」とご回答をいただきました。
- ・意思疎通や情報伝達の配慮では、「いつも丁寧に様子をご連絡いただいております」とご回答をいただきました。

## ○非常時等の対応

- ・特にご意見はなかったが、全体的に「わからない」との回答が多く、周知や説明が不足していると感じた。新年度になるにあたり、再度マニュアルや災害時の対応などをまとめて周知したり、ブログやニュースレター、連絡帳などで分かりやすくお伝えすることが必要である。

## ○満足度

- ・安心感を持って通所しているかの質問には、「スマートキッズが複数通所しているデイサービスの中で一番だそうです」とのご意見をいただきました。
- ・通所を楽しみにしているかの質問には、「私用でのお休みは、スマートキッズの日を避けてと言われます」「いつも楽しみにしていて、先生方のこともお友達のことも大好きなようです」とご回答をいただきました。

# 昨年度の振り返り

## ○今年度の取り組む具体策

2024年2月に開室の為なし

## ○改善できた点・まだ残る課題

## アンケート結果からみる教室の強み・改善点

### ○教室の強み

- ・保護者様やご本人様の思いに沿った個別支援計画を作成し、日々の様子や、成長、課題を保護者の方にお伝えし、ご相談することで安心して通所いただいていると感じる。
- ・通所を楽しみにしてくださっているご利用者様が多い。
- ・活動内容は、曜日や学年、ご利用者様の得意なことや興味のあることなど様々なことを考えたうえでスタッフ全員で立案することができている。

### ○改善点

- ・環境や設備に関して「分からない」や「どちらともいえない」の回答が多くあった為、保護者の方に設備や様子をお見せする機会を設けていく必要があると感じる。
- ・非常時対応についてお便りの配布を行ったものの、全体的に「分からない」との回答が多く、説明が不足していると感じた。

## 中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

### ○中長期的な改善計画

- ・引き続き、利用者や保護者に寄り添った支援や療育の提供を目指していく。
- ・研修を積極的に受講することで職員1人1人の資質向上、スキルを磨く。

### ○1年間で取り組む具体策

- ・保護者会を開催し、お子様の活動の様子を知っていただく機会や保護者様同士の交流の場を設ける。
- ・ご家族で参加できるイベントなどを取り入れ、教室内の様子を見ていただくことで保護者様、ご利用者様共に安心してご利用いただけるよう教室作りを行う。
- ・非常時の対応マニュアルの周知や、ブログをアップする等普段のご様子をお伝えすることで安心して通所いただけるよう取り組む。